



## コールセキュアステータスポリシー

---

- [コールセキュアステータスポリシーについて \(1 ページ\)](#)
- [コールセキュアステータスポリシーの設定 \(2 ページ\)](#)

### コールセキュアステータスポリシーについて

コールセキュアステータスポリシーでは、電話でのセキュアステータスアイコンの表示が制御されます。ポリシーのオプションは次のとおりです。

- [All media except BFCP and iX application streams must be encrypted]

これはデフォルト値です。コールのセキュリティステータスは、BFCP アプリケーションストリームと iX アプリケーションストリームの暗号化ステータスに左右されません。

- [All media except iX application streams must be encrypted]

コールのセキュリティステータスは、iX アプリケーションストリームの暗号化ステータスに左右されません。

- [All media except BFCP application streams must be encrypted]

コールのセキュリティステータスは、BFCP の暗号化ステータスに左右されません。

- [All media in a session must be encrypted]

コールのセキュリティステータスは、確立されている電話セッションのすべてのメディアストリームの暗号化ステータスに左右されます。

- [Only Audio must be encrypted]

コールのセキュリティステータスは、オーディオストリームの暗号化に左右されます。



---

(注) ポリシーに変更を加えると、電話でのセキュアアイコンの表示とセキュアトーンの再生に影響します。

---

# コールセキュアステータスポリシーの設定

## 手順

---

**ステップ1** 『Cisco Unified Communications Manager システム コンフィギュレーションガイド』の「サービスパラメータの設定」セクションに記載された説明に従って、[コールセキュアステータスポリシー (Call Secure Status Policy)] サービスパラメータを検索します。

**ステップ2** [Secure Call Icon Display Policy] ドロップダウンリストから、ポリシーオプションを選択します。

ビデオコールとセキュアトーンへの影響に関する警告メッセージが表示されます。

**ステップ3** [保存 (Save)] をクリックします。

ウィンドウの内容が更新され、Unified Communications Manager によってサービスパラメータが変更内容で更新されます。

---